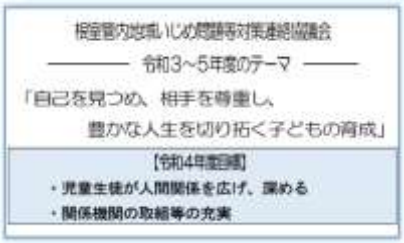
令和４年度根室管内地域いじめ問題等対策連絡協議会だより

令和５年３月７日（火）　発行：根室管内地域いじめ問題等対策連絡協議会事務局

令和５年２月20日（月）、令和４年度第２回根室管内地域いじめ問題等対策連絡協議会を遠隔で開催しました。幼稚園、小・中学校、高等学校及び特別支援学校校長会、関係機関及び団体等の職員など13名が参加し、管内における児童生徒のいじめ・不登校等の生徒指導上の諸課題について情報交換や協議を行いました。



【実践報告】根室管内の学校における実践的な取組及び根室教育局主催事業に係る報告

今年度、根室管内の学校で実施したいじめの問題に係る「児童生徒が人間関係を広げ、深める取組」等について事務局から報告しました。「令和３年度根室管内地域いじめ問題等対策連絡協議会成果普及動画」、「いじめに対する理解を促す動画教材に係る事例」、「どさんこ子ども地区会議」、「児童生徒仲良しコミュニケーション活動奨励事業」、「根室教育局家庭教育通信（ＦＡＮ）」、「心の教育推進フォーラム」について報告し、取組内容を共有しました。報告の内容については、右のＱＲコードから御覧いただけます。

【協議】各機関の取組と成果の共有

学校

○子どもが安心して学べる支持的な人間関係の形成に向けた教育活動を推進するとともに、児童会・生徒会が中心となった活動を取り入れ、人間関係を深めている。
○発達の段階に応じて、自己理解や他者理解することを重点に置き教育活動を行っている。
○生徒指導提要等を活用し、いじめの捉え方や対応に差がないように教職員の研修を行っている。
○子どもの居場所づくりとして、図書館利用の活性化等に努めたことにより、保健室を相談目的に利用する子どもの数が減少している。

家庭・地域

各機関の取組を共有し
社会全体で豊かな人生を切り拓く子どもの育成を

関係機関

○高校生が企画した取組を児童生徒や地域住民が協力して進めることにより、社会性が育まれ、より良い人間関係を構築しようとする姿が見られている。
○地域でジュニアリーダーの育成を行い、ボランティア活動等を通して、思いやりの心や社会性を育んでいる。
○子どもの望ましい生活習慣が健全な成長につながることから「ゲーム・スマホ社会を生きる子どもたち」と題し、保護者向け講演会を行い、家庭教育の充実を図っている。

○学校や教育委員会と連携し、自殺予防対策として、中・高生に対しＳＯＳの出し方や相談することの大切さについての講演会を実施している。
○少年の主張根室地区大会を開催し、いじめ問題や多様性の重要性について中学生の主張を社会に発信している。
○教育長と児童生徒が懇談会を実施し、「自分たちの意見で学校が変わる」という経験をしたことにより、責任感や社会参画の意欲を醸成している。

【まとめ】
児童生徒がいじめ問題を自分事と捉え、行動レベルで「いじめはしない」「許さない」という感覚を、学校・地域・家庭での日常生活の中で身に付けるとともに、次年度の取組に向けて教育相談体制の充実を図ることが重要である。

～社会全体で「積極的認知で見逃しゼロ」～

社会全体でいじめの問題を克服するためにも、いじめの定義を確認し、学校間の認知の差をなくす必要があります。

「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの」

各学校には、いじめを積極的に認知し、早期発見に向けた取組を行うことが求められています。

～令和４年12月改定　生徒指導提要とは～

生徒指導の実践に際し、生徒指導に関する基本書として、生徒指導の理論・考え方や実際の指導方法、個別課題への対応等についてまとめられています。教職員や教育委員会等の担当者だけでなく、医療や福祉、警察等の多くの関係機関の方に読まれ、活用することが想定されており、デジタルテキストとなっています。ぜひ、御覧ください。